

一般社団法人日本ビジネス航空協会
令和5年度定時社員総会 議事録

1. 開催日時：令和5年5月19日(金)
15時00分 開会 / 16時20分 閉会
2. 開催場所：航空会館 501&502 会議室（東京都港区新橋1-18-1）
3. 出席者数：65団体（名）中、62団体（名）（委任状55団体を含む）
法人正会員 64団体中 出席 61団体（委任状55団体を含む）
個人正会員 1名中 出席 1名
4. 出席理事：会長 岡田 圭介（議長兼議事録作成者）
田村 和之（副会長）、菊池 弘明（常務理事/事務局長）、田代 一郎
（常務理事）、上田 真吾（理事）、高須 英一郎（理事）、永江 秀久（理事）、
保坂 淳一（理事）、米原 慎一（理事）

[出席理事候補 新井 健太、岩戸 一郎、松原 玲人]

[欠席理事 東山 浩司（副会長）、松永 貴裕（副会長）、鬼頭 祐二
（理事）、齋藤 淳一（理事）、武智 聡（理事）、土屋 智義
（理事）、野村 良成（理事）、松岡 千恵（理事）※、
山根 章弘（理事）、吉田 昇（理事）]

※松岡 千恵理事の戸籍上の氏名は「松本 千恵」である。

5. 出席監事：矢野 正登（監事）

[出席監事候補 吉川 史樹]

[欠席監事 植野 素明（監事）]

6. 議題（目的事項）

【決議事項】

1. 第1号議案 令和4年度計算書類承認の件（第1号議案 資料1, 2, 3, 4, 5）
2. 第2号議案 理事、監事選任の件（第2号議案 資料1）

【報告事項】

1. 令和4年度事業報告の件（報告事項（1）資料1、2）
2. 令和5年度事業計画及び予算の件（報告事項（2）資料1、2）

7. 議長

定款 22 条の定めにより岡田 圭介 会長が務めた。

8. 議事進行（議事の経過の要領及びその結果）

議長は本日の出席者数（含委任状 62 団体）が定足数（過半数 33 団体）を充足していることを確認し、本定時社員総会は適法に成立したので開会する旨を宣し、その後以下の議事に入った。

(1) 決議事項の審議及び議決

1. 第 1 号議案 令和 4 年度計算書類承認の件（第 1 号議案 資料 1, 2, 3, 4, 5）

事務局から第 1 号議案資料に基づき、報告及び説明があり、また矢野監事から監査報告書に基づき令和 4 年度（令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで）の監査報告が行われ、出席正会員の議決権の過半数を超える承認を得たので本議案は可決した。

2. 第 2 号議案 理事、監事選任の件（第 2 号議案 資料 1）

議長から、本年は理事、監事の改選期ではないものの、人事異動等により本社員総会の終結をもって理事 4 名及び監事 1 名が辞任により退任となるので、第 2 号議案資料記載の理事候補 3 名、及び監事候補 1 名を選任する旨の提案があり、出席正会員の議決権の過半数を超える承認を得たので本議案は可決した。尚、新任理事及び幹事候補者全員より事前に就任の承諾を得ている。

また、議長より、本議案の承認の結果、理事数は 19 名から 18 名に 1 名減員となる旨、補足説明があった。

（辞任により退任する者）

| 地位 | 氏名 |
|----|------|
| 理事 | 菊池弘明 |
| 理事 | 野村良成 |
| 理事 | 松永貴裕 |
| 理事 | 山根章弘 |
| 監事 | 植野素明 |

（新任候補者）

| 地位 | 氏名 |
|----|-------|
| 理事 | 新井 健太 |
| 理事 | 岩戸 一郎 |
| 理事 | 松原 玲人 |
| 監事 | 吉川 史樹 |

(2) 報告事項

報告事項 1 令和 4 年度事業報告の件 (報告事項 (1) 資料 1, 2)

事務局から、報告事項 (1) 資料に基づき、報告及び説明が行われた。議長から令和 4 年度事業報告について補足説明がなされた。

報告事項 2 令和 5 年度事業計画・予算の件 (報告事項 (2) 資料 1, 2)

事務局から、報告事項 (2) 資料 1, 2 に基づき本年 4 月開催の理事会で承認された令和 5 年度事業計画及び予算が報告された。

本件報告に関する正会員 (社員) との質疑応答は次のとおり。

インターアビエーション・ジャパン株式会社様より、以下 4 点の質問・意見を受領した。

(質問①) 羽田空港のマルチ SPOT 運用可否について

(事務局) : 令和 5 年度中に具体策を出せるように進めたいと回答。

(質問②) 各空港での運用方法にばらつきがあることの改善策について

(事務局) : 統一することの利点不利点を考慮しながら進めたいと回答。

(意見③) 当協会 HP の刷新内容について重点的に検討すべきとの意見

(事務局) : 当協会の HP がなすべき役割を再確認した上で、改訂の要否も含めて検討したい旨回答。

(意見④) ビジネスジェットの整備に関する意見

(事務局) : 空港・グランドハンドリング委員会にご参加の上、議論を交わして頂きたい旨回答。

株式会社ユニバーサル・アビエーション様より、以下の質問を受領した。

(質問⑤) 羽田空港のマルチ SPOT 運用とは具体的にどのような運用なのか

(事務局) : 羽田空港の駐機 SPOT 不足問題の一助となるよう、同一ハンドリング事業者のみならず異なる事業者でもマルチ SPOT 運用可能となるための提案や、改善につながる仕組みづくりを検討したい。また定期的に各事業者との協議を重ねて他の改善策を検討したい旨回答。

また、ビジネスジェット業界全体に関わる課題として以下の意見を受領した。

(意見⑥) 人材不足の問題が各社で散見されるため、協会として航空学校へビジネスジェット業界の訴求をして頂きたい。

(事務局) : 訴求方法は検討する一方で、各社へ入社後の魅力付けも重要であると回答。

議長は、以上をもって議事の全てを終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長がこれに記名押印する。

令和 5年 6月 1日

一般社団法人日本ビジネス航空協会

議長

岡田 圭介

